

季刊ブックレビュー

みどりの翼

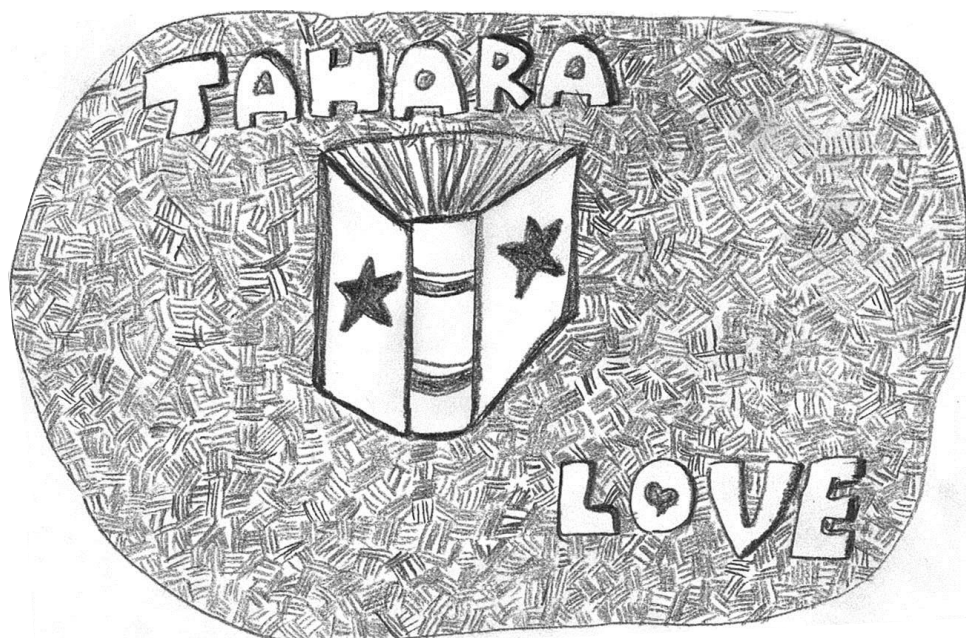
特集

なのビィ

アート



平成 29 年 10 月 Vol. 60



◆ とびっく ◆

Read me! 「特集 アート」

新着図書

コラム 「漫画も芸術!？」

発行: 田原市中央図書館
(TEL0531-23-4946)

コラム 漫画も芸術！？

フランス語圏で幅広い世代に親しまれている「バンド・デシネ(BD)」を知っていますか？日本という「漫画」のようなものです。

フランス・パリにあるルーヴル美術館では「ルーヴル美術館 BD プロジェクト」という画期的な企画が進行中で、日本・海外から多くの漫画家に参加しています。条件はただ一つ、ルーヴル美術館をテーマにした漫画を描くこと。

そしてこの企画は「ルーヴル No.9 ～漫画、9 番目の芸術～」という展覧会として日本各地で開催され、私は東京・大阪・名古屋の 3 会場に足を運びました。何で 3 回も行くの？と思ったそこのあなた。はい、自分でもそう思います。

しかし、この展覧会のテーマソングを、大好きなアーティストが手掛けているとなると話は別です。音声ガイドでテーマソングが聴ける、アーティスト自身もイラストを特別出展し、そのイラストを使用したグッズが販売される…。「行かない」という選択肢は、自然と頭の中から消えました。わはははは。

さて、私をそれほどまでに虜にするアーティストは一体誰なのか。答えは本紙の「アートな CD」欄を見てください。「ルーヴル No.9」のテーマソングは、11 月発売の 4th アルバムに収録される予定です。CD 担当に猛プッシュし、図書館に入れてもらえるように働きかけようかしら…。(N)

(* `° w° ´*)㍻㍻

～中央図書館にもあるよ～

「岸辺露伴ルーヴルへ行く」荒木飛呂彦 // 著 集英社 2011 年 M726.1/7 一般
「千年の翼、百年の夢」谷口ジロー // 著 小学館 2015 年 M726.1/㍿ 一般

… 特集 アート …

“アート”といえは、なにを思い浮かべますか？ 絵画？音楽？

どんなものに^{アート}芸術を感じるかは人それぞれで、きっと人の数だけあるのでしょう。でも、それらすべてを紹介することはとてもできませんから、今回は私たちのお気に入りを集めました。

芸術は今のあなたの日常の『外の世界』への入口です。

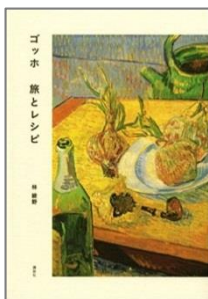
覗くもよし、踏み出すもよし。どうぞ、すてきなアートの秋を。



ワクワクして、切なくて、おいしそうなゴッホ

「ゴッホ 旅とレシピ」

林 綾野 // 著 講談社 2010年 723.35/ゴ 一般



美しい絵と悲劇的な人生で有名な画家 ゴッホ。彼は37年の短い人生で、30回も旅をしたと言われています。

この本では旅の画家ゴッホが、言葉も食べ物も違う土地で描いた作品とその舞台を巡りながら、描かれた食材から想像できるレシピを紹介。みどりの翼サイズのかわいい本です。夜のひとときにおすすめ。

世界の美しき音の器たち

「楽器万華鏡」

武蔵野音楽大学楽器博物館 // 編 時事通信出版局 2016年 763/ガ 一般



パラパラッとめくるだけでも目に飛び込んでくる、不思議な形の楽器たち。どうやって弾くのかな？どんな音がする？ 好奇心がムクムク・・・

1ページにひとつの楽器を写真と説明文で紹介しています。文は少なめですが美しい装飾でアンティークな雰囲気 of 楽器は見応えがあります。気に入った楽器を編者の博物館に見に行くのも楽しそう♪

器の中に広がる涼しげな世界

「金魚ノ歌」

深堀隆介 // 著 河出書房新社 2016 年 723.1/7 一般



桶やお椀など、素敵な器に入った金魚たち…。実はこれ、金魚の「絵」なんです！今にも動き出しそうな躍動感、本物の金魚を閉じ込めたかのような立体的な姿。その秘密は、透明樹脂を流し込んで固めたところに絵を描き、また樹脂を流し込んで…という作業の繰り返しで出来るものなんだそう。これは完成までに根気がいりそうだ…。

この本で「あるある！」と盛り上げられる人は仲間だ。

「みんなのあるある吹奏楽部」

オザワ部長 // 編著 新紀元社 2013 年 764.6/オ ティーンズ' 渥美



私、高校生の時に吹奏楽部でトロンボーンをやっていたのですが、トロンボーンの長い部分（スライドといいます。）を前の人にぶつけないか、ハラハラしながら吹いていた思い出があります。

吹奏楽経験者なら思わず「あるある！」と叫んでしまうこと間違いなしです（笑）

漫画も面白いし、コラムも読みごたえあります。

天才若冲の素顔とは？

「若冲 ぞうと出会った少年」

黒田志保子 // 著 国土社 2016 年 913/ク 児童 渥美



「伊藤若冲」と聞くと、多くの人が「あ～聞いたことある！」となるのではないだろうか？知らない方のために簡単に説明すると、江戸時代中期に活躍し、独創的な作品を数多く残している奇想の画家だ。

青物問屋の跡取り息子として生まれた若冲がどのようにして画家になったのか…。是非とも若冲の画集と合わせて読んでほしい。

フシュケってギリシャ神話に登場する人間の乙女なんだって。

「フシュケの涙」

柴村仁 // 著 アスキー・メディアワークス 2010 年 913.6/シバ ティーンズ'



夏休みの補習中、クラスメイトの吉野彼方が校舎から飛び降りて死んでしまった。自殺の目撃者の1人である榎戸川のもとに、彼女と同じ美術部だったという由良が現れる。一彼女はなぜ死んでしまったのか？宇宙人と呼ばれる変人由良のペースに巻き込まれ、死の謎を追う2人に待つ結末とは…。吉野と由良、2人の出会いが書かれた後半が切ない。(泣)

外国語、聞けて話せるそのカフセル…ほしい。

「カンヴァスの向こう側 少女が見た素顔の画家たち」

フィン・セツテホルム / 著 評論社 2013 年 949/セ ティーンズ'



絵を描くことが大好きな少女リディア。鳥少年に会ってから、彼女の周りでは不思議なことがおこるようになる。でも、それは冒険のはじまりにすぎなかった。

おじいちゃんとお出かけした美術館で絵に触れたとき、リディアは絵が描かれた時代にタイムスリップしてしまったのだ。レンブラントやダ・ヴィンチなど有名な画家たちに出会うSFファンタジー。

あなたもこれでミュージカルマニア？！

「知識ゼロからのミュージカル入門」

塩田明弘 // 監修 幻冬舎 2009 年 775.4/チ 一般



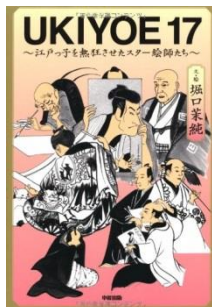
幼い頃、誰もが1度は歌ったであろう「ドレミの歌」はミュージカルの曲だって知ってた？ミュージカルって、実は意外と私たちの身近な存在なんですよ。

タイトル通り、知識ゼロでも大丈夫！1つの作品が2ページで簡単に紹介されているので気になる作品をさくっと読めます。チケットの買い方や観劇のマナーも書いてあるので、安心して見に行けちゃう♪

アイドルの生写真みたいなものっていえば分かりやすいかな。

「UKIYO E 17 江戸っ子を熱狂させたスター絵師たち」

堀口菜純 // 文・絵 中経出版 2013 年 721.8/ホ 一般

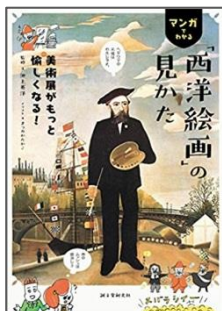


UKIYO E、つまり「浮世絵」の中でも有名な17人の絵師たちにスポットを当てた1冊。例えば、『見返り美人図』で有名な菱川師宣。浮世絵の創始者とされるイメージとは裏腹に、実はHな浮世絵が大得意。他にも『富嶽三十六景』の北斎は93回も家を変える引っ越し魔だったり、個性あふれるメンバーばかり。浮世絵に対するイメージが変わっちゃうかも？

「カンヴァスの向こう側」とセットでどうぞ！

「マンガでわかる『西洋絵画』の見かた 美術展がもっと愉しくなる！」

池上英洋 // 監修 誠文堂新光社 2016 年 723/マ 一般



絵を見たとき、キレイとか、好きとか嫌いとかはあるけど、正直どう鑑賞したらいいのかわからないという人は結構いるのでは？

この本は15世紀から20世紀までの有名な西洋絵画を紹介していて、どんな意味が込められているのか、描いた画家をとりまく人間関係や時代背景を教えてくれる。画家たちの人間らしい一面を知ることができて、少し身近に感じられるかも。

☆「アート」なCD&DVD

CD「Bremen／米津玄師」 2015 年 CD 211/3/ 中央

作詞・作曲・歌唱・ダンスと何でもこなすマルチクリエイター米津玄師（よねづけんし）さんの3rdアルバム。ジャケットのイラストもご本人が描かれています。

DVD「ナショナル・ギャラリー 英国の至宝」 2014 年 DVD C42/ナ/ 中央

王家の秘宝庫ではなく一市民のコレクションから始まり、今や世界最高峰の美術館となった英国ナショナル・ギャラリーの、ガイドツアーや裏方の仕事に密着。

★★CD・DVDは人気の資料です。貸出中の場合は、予約をしてね！

📖他にもこんな本あります♪📖

○『この絵、誰の絵？100の名作で西洋・日本美術入門』
佐藤晃子//著 美術出版社 2008年 700/サ ティーンズ

○『乙女の美術史 世界編』
堀江宏樹//著 KADOKAWA 2017年 702/ホ ティーンズ

○『色えんぴつで描こう 小さなイラストと和の文様』
田代知子//著 パイインターナショナル 2013年 725.5/タ ティーンズ

○『エロール・ル・カイン』
エロール・ル・カイン//画 ほるぷ出版 2009年 726.5/ル 一般

○『iPhoneカメラライフ』
大谷和利//著 ビー・エヌ・エヌ新社 2010年 743/オ 一般

○『iPhone Photo Book』
黒田智之//著 毎日コミュニケーションズ 2010年 743/ク 一般

○『モリス商会』
マイケル・パリー//著 東京美術 2013年 757.8/ハ 一

○『万華鏡大全』
山見浩司//著 誠文堂新光社 2016年 759/ヤ 一般

○『まんが*歌舞伎入門』
松井今朝子//文 平凡社 2009年 774/マ 一般

○『漫画少年』
ベッツィ・バイアーズ//作 さ・え・ら書房 2011年 933/ハ ティーンズ

予告：次号の特集は「部活」です。お楽しみに♪

☆新着図書・この本読んで！☆

楽しい嘘なら、まだいいんだけど…

「人間はだまされる フェイクニュースを見分けるには」

三浦準司 // 著 理論社 361/ミ ティーンズ



世界を動かした重大ニュースが実は嘘だった、なんてことが現代でもあるらしい。作られたニュースが本当のことにように伝えられ、みんなが信じ込む。これってけっこう怖い話だ。取材する記者も正確に公平に伝えようと努力しているそうだけど、私たちが自分で注意できる事ってなんだろう？

在るのは寂しさだけだ。

「ワンルーム・シーサイド・ステップ」

DAOKO // 著 KADOKAWA 913.6/ダオ ティーンズ



聞き心地の良いウィスパーボイスのラップシンガー DAOKO。最近、彼女の名前を耳にする方も多いのではないのでしょうか？この小説は、そんな彼女の処女作となっています。 画家志望の渚が一人暮らしを始めたマンションで一人の男と出会い、恋をする。しかし その彼には噂があって…。 言葉のチョイスが絶妙で、彼女の才能を存分に感じる小説となっています。

ひとりで寝られないシマウマのせつない理由とは…？

「せつない動物図鑑」

ブルック・バーカー // 著 ダイヤモンド社 480/ハ ティーンズ



いつもユーカリの葉っぱを食べてて、のんびりしているイメージのコアラ。そんな動物園の人気者が、実はユーカリの栄養が少なすぎて、1日15分かまともに動けないなんてせつなすぎる…。

そんなせつないエピソードを知れば、動物がもっと身近に感じるかも？軽〜く読めるので、勉強の息抜きにでも読んでみて♪